



# きたそらち

2026  
4月号  
No.301

～農業振興を通じて地域社会へ貢献～



真っ白な雪山に、大きなおにぎり。まだ寒い中、青年部員たちが力を合わせてスノーメッセージを制作しました。完成後には、こめっち、ノースドラゴン、ほろみんなも駆け付けてくれました。→記事の詳細は8ページ

JAきたそらちでは、ホームページ/Facebook/Instagram/YouTubeで、魅力満載の情報を発信中です!ぜひ、ご覧ください!



ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram



JA\_HITASORACHI

## ～ 今月のヘッドライン ～

- 各団体総会 開催 ..... 2～3
- ふかがわ新酒「深穂一途」お披露目会 ..... 4
- 晴天の中で「雪中焼肉」を初開催 ..... 8
- 令和8年度 機構図 ..... 14～16

# 各団体総会 開催

2月から3月に開催された各団体の総会を紹介します。

2/17

## 納内年金友の会

### 令和7年度定期総会

納内年金友の会がアグリ工房まあぶで、定期総会を開催した。

開会にあたり早崎優美会長は「年々行事参加者が減少して行くなかでご参加いただき、感謝を申し上げます。今年も新たな取り組みを計画しているので、忌憚のないご意見をいただきたいと思います」と挨拶した。

来賓には、深川市議会議員の鶴岡恵司氏、納内地区代表理事の岡田徹氏のご臨席いただいた。



議事では、令和7年度の事業・決算報告、令和8年度の事業計画等が承認された。

総会後にはゆったりと温泉につかり、また懇親会も開催され盛会裏に終了した。

【納内支所 盛本】

米寿のお祝い 5名

尾崎 易次 様  
荻原 厚子 様  
堀田 昭光 様  
鈴木 清治 様  
榊澤 幸司 様

2/16

## ゆめぴりか生産組合

### 第14回通常総会

ゆめぴりか生産組合が当JA本所で、通常総会を開催した。

開会にあたり神尾誠組合長は「昨年はタンパク値が高く、課題が残る一年だった。その中で、道外では販売状況が良く、米の動きが鈍い中、堅調に推移してありがたい」と話した。

総会に続いて、ホクレン農業協同組合連合会の菊地航季氏による「うるち米をめぐる情勢について」と題した研修会も開催された。

【営農企画課 坪】



2/18

## きたそらち種子馬鈴薯生産組合

### 第27回解散総会

きたそらち種子馬鈴薯生産組合が当JA本所で、解散総会を開催した。

開会にあたり森田一洋組合長は「本当に残念なことではありますが、この日を迎えることとなった。今後、皆さんは加工や食用馬鈴薯の生産を続けると思う。その中で種子馬鈴薯のノウハウはこれからも生き続ける」と話した。

解散にあたり、赤澤晃光副組合長は「みなさん大変ありがとうございました」と感謝を伝え、締めくくった。

【営農企画課 坪】



ボランティアグループあみていえ

## 第4回通常総会

J A助け合い組織「ボランティアグループあみていえ」が通常総会を開催し、会員16名が参加した。

田畑陽美会長は冒頭で「令和7年度は子ども食堂の共催など新たな活動の場も広がった。会員の皆様と協力をしながら、子ども達の為の活動を長く続けていきたい」と語った。

なお、役員は左記の通り。

【営農企画課 石野】

会長・・・田畑 陽美  
副会長・・・中村 裕世  
会計・・・横川 優子  
監事・・・藤原 美奈



きたそらちそば生産組合

## 第5回通常総会

きたそらちそば生産組合が当JA本所で、通常総会を開催した。

総会前には、「令和7年度そばの振り返り」「そばの調査結果」と題した研修会も行われた。

議事では、令和7年度の事業・決算報告、令和8年度の事業計画等が原案通り承認された。今回の役員改選に伴い、組合長となった藤井二郎氏は「故目黒前組合長の思いを胸にしながら、これからの活動を続けていく。皆さん今後ともよろしくお願したい」とあいさつした。

【営農企画課 坪】



新規就農等受入協議会

## 第5回総会

深川市新規就農等受入協議会が第5回通常総会を開催した。

神尾誠会長は「今年度は新規就農研修生3名が就農を決め、次年度も2名が独立就農へ向け動いている。就農した3名および新規就農を志す研修生を、当協議会員をはじめ、地域の皆さんで支えていきましよう」と挨拶した。

【営農企画課 坪】



また、(株)深川未来ファームは新たに研修生2名を迎えることを報告し、当JAはYouTubeチャンネルにアップしている「就農者インタビュー動画」の視聴会などを行った。

きたそらち胡瓜生産組合

## 第38回定期総会

きたそらち胡瓜生産組合がプラザ富士屋で、定期総会を開催した。

開会にあたり川村正人組合長は「近年の猛暑のなか、生産者のご尽力に感謝を申し上げる。道内外の市場においても昨年以上の価格で販売していただき、販売額100%の6億円で前年同様の販売を行うことができた」と挨拶した。

議事では、令和7年度の事業・決算報告、令和8年度の事業計画等が原案通り承認された。

【青果部 楠木】



## 深川に新たな新酒！ 「深穂一途」お披露目会

ふかがわ新酒「深穂一途（しんすいいちず）」のお披露目会がラ・カンパーニオホテル深川で行われ、深川市長や金滴酒造（株）の役員、商工会議所当ＪＡ役員ら68名が参加した。



この深穂一途は、深川産「きたしずく」を100%使用し、「この米で最高の酒を届けたい」という生産者の一途な願いを受け止め、金滴酒造の匠の技で丁寧に醸し上げた純米吟醸酒である。

乾杯の挨拶として、金滴酒造（株）の名取重和代表取締役は「当社は今年で120年を迎える。この節目の年のお酒が深川産米になったことが嬉しく、代表として誇りに思っている」と感謝を述べた。

参加者からは「味が濃く、くせなく飲みやすい」「とてもおいしかった。これを機に更に良い日本酒を作ってもらいたい」と話していた。

【営農企画課 坪】



## 役員研修会を実施

ふかがわまい生産組合が役員研修会として（株）久恵比寿とホクレン農業協同組合連合会本所を訪問した。

久恵比寿系列の回転寿司では、期間限定でＪＡきたそらち産「ふつくりんこ」を使用いただいている。役員らは、実際に試食し「食感や甘みがお寿司に合っていておいしい」と話した。

次にホクレン本所では、柏木孝文副会長（当ＪＡ会長理事）、関係職員らと今後の米価、うるち米の情勢などについて意見交換を行った。

【営農課 亀島】



## 笹だんごを 子ども達に贈呈

ボランティア野菊の会が笹だんごづくりを行い、多度志小学校と多度志認定保育園がぜひこに贈呈した。

この贈呈は、地域の味を子どもたちにも伝えたいという想いや、地産地消の意味を込めて、平成12年から毎年桃の節句に合わせて実施している。

会員たちが心を込めて作った笹だんごは子どもたちに手渡され、子どもたちは笑顔で感謝しながら受け取っていた。

【深川支所 松本】



2/27

## きたそらちWCS協議会 生産講習会を実施

きたそらちWCS協議会が令和8年度の作付に向けたWCS生産講習会を実施し、35名が出席した。

講習会には、農業改良普及センター（空知・上川）の長田隼一氏及び鎌田慎也氏、きたそらち産WCSの取引先である㈱ノベルズの吉田大樹氏を講師として迎えた。直播栽培での肥培管理と除草剤選定の重要性や水管理・肥培管理の試験結果などを話していただいた。

【幌加内支所 宮田】



2/26

## 幌加内そば殻 バイオコークスが 大賞受賞

幌加内町バイオマス有効活用コンソーシアムが令和7年度北国の省エネ・新エネ大賞を受賞した。

未利用だったそば殻をエネルギー資源へ転換した取り組みが高く評価され、農業と環境の両立を目指す姿勢が認められた形となった。

賞状を受けとった田丸利博代表理事専務は「農業と環境を繋ぐ事がJAの使命。地域と共に、未来に責任を持つ取り組みを続けていく」と語った。

【宮農企画課 松本】



2/14・15

## アスポとハピオで うりゅう米販促イベント

雨竜支所は、Aコープアスポ土幌店とハピオ木野店でうりゅう米ななつぼしの販促イベントを実施した。販売には、小山武地区代表理事やうりゅう米生産組合役員の橋本貴之氏ら7名が参加した。

Aコープアスポではイベント当日、9周年祭と同時開催となったこともあり、終始賑わいを見せた。今回の販売実績は5kg換算で352袋と、昨年には一歩及ばなかったものの、健闘した結果となった。



また、お米を選ぶお客様のほとんどがうりゅう米を手にとっており、この地域にしっかりと定着していることを実感した。

ハピオ木野店では、西口もにたくさんのお客様にご来店いただき、昨年実績172袋を大きく上回る、229袋を販売できた。会場では、価格への心配やお米離れを気にする声や「うりゅう米おいしいよ」「いつもこればかり」などの多くの温かい声も聞くことができた。

【雨竜支所 伊藤】

## あみていえ5期生卒業式

1年間全6講の課程を終えた、JAきたそらち女性大学「カレッジあみていえ」5期生の卒業式が挙行された。

「カレッジあみていえ」はJAきたそらち管内の女性が「食と農」「くらし」「文化」「環境」などの学習を通じて知識や技術を高め、自分磨きや新たな仲間づくり、心豊かな地域づくりを深めることを目的に開校しており、この日は5期生16名のうち10名が出席した。

卒業にあたり、同大学の田丸利博学長（JA代表理事専務）は式辞の中で「皆様が手にされた卒業証書は、ひたむきに歩み続け、学ぶ」ということに真剣に向き合ってきた証であり、一緒に受講してきた仲間との絆の証。長い人生のたった一年と思うのではなく、この女性大学で学んだこと、訪れた場所、出会った人を思い出しながら、これからの生活に

実りあるような1年間だったと感じていただけますと幸いです」と述べた。

出席者は「女性大学へは初めての入学であったが、1年間楽しく学び、普段なかなか触れることができない貴重な体験ができた。再入学可能とのことなので、6期生として再入学し、また新たな出会いと学びを楽しみにしたい」と話した。

【宮農企画課 石野】

農作物を守るために  
アライグマ捕獲講習会

当JA本所および市役所、多度志支所で、きたそらち鳥獣被害防止対策協議会は「アライグマ捕獲講習会」を開催した。

講師にはファームエイジ（株）の佐野名津美氏らを招き、アライグマの生態と現状、捕獲・対策のポイントについてなどを解説いただいた。

北海道では、約90%の地域に生息が確認されており、令和6年度の捕獲数は、約2万6千頭にのぼる。講習では捕獲数増加に向け、実物を使った箱罠の設置方法も伝えていた。

【宮農企画課 坪】

冬の定期預金  
貯金キャンペーン  
2025抽選会

冬の定期貯金キャンペーン2025の抽選会が行われ、岩田清正組合長をはじめ常勤役員らが当選者30名を決めた。

令和7年12月1日から令和8年1月30日の期間中に、JAネットバンク・ATMから定期貯金をお預けいただいた462口（1口100万円）99名の中から、JAきたそらち産「なつぼし」5kgを贈呈した。多くの方々に定期貯金をお預けいただきありがとうございます。

【金融共済イチャン本所 長谷川】



2/26

## 春作業に向けて 作業衣類展示会を開催

作業衣類展示会が本所資材店舗で開催された。お店に並んでいない商品が先行で販売されたほか、テムレスを10組買っていたいただいた組合員には、1組プレゼントするサービスも行われた。

同展示会は組合員に好評で、春作業に備え、田植え靴や手袋などをまとめて購入する姿が見られた。訪れた組合員は「この長靴、軽くて履いてないみたい」「ちょうど長いタイプの手袋を探していた」などと店員と相談しながら、好みの商品を購入した。



【営農企画課 坪】

2/25

## 今年も安全第一 農作業安全講習会

農作業時の事故防止を目的として農作業安全講習会がホクレンシヨップで行われた。

講習会では、ホクレン岩見沢支所農機燃料自動車課の櫛野広起氏を講師に迎えた。播種機やフォークリフトの事故事例を挙げ安全の重要性を訴えた。

続いて、当Jアイチヤン整備工場 齊藤剛工場長が、実機を用いた除雪機のシーズン前点検を実施し、オイルやエアクリナーなど、チェックすべきポイントを確認した。



【営農企画課 坪】

3/17

## 農畜産物販売221億円 特別優良表彰を受賞

J A全中は、東京都内で2025年度の優良農協を発表し、当J Aが特別優良表彰された。

当J Aにおける24年度の農畜産物販売総額が過去最大の221億円を達成したこと、また地域資源を有効活用し環境に配慮した農業を推進したことなどが評価された。

今後も組合員の経営を支え、地域農業の発展に尽力していく。

提供：日本農業新聞



【営農企画課 坪】

2/17

## 見学・調理・発信！ 高校生が職場体験

クラーク記念国際高校の1年生5名が当J Aで職場体験を行った。

職員より当J Aの概要と仕事内容などを説明後、深川マイナリーと精米施設を見学。見学後はポップコーン調理も行った。

最後に、「高校生が考えるSNS」を実施。実際に、見学や調理の様子

を撮影してもらい、SNSの投稿文も考えてもらった。投稿内容は当J A公式SNSよりご覧いただけます。



【営農企画課 坪】

3/2

営農学習会

「農業保険について」

当JA青年部が、日々の営農に係る栽培技術や知識の向上などを目的としている、営農学習会を当JA本所で開催し、29名の部員が参加した。講演では「農業保険について」と題し、北海道農業共済組合 北空知支所の重堂達也係長らを講師に迎え、収入保険や園芸施設共済などについて解説が行われた。

【営農企画課 坪】



2/25

雪山に大きなおにぎり！

スノーメッセージ制作

当JA青年部が、今年は当JA本所駐車場の雪山を使用し、「スノーメッセージ」を部員17名で制作した。この活動は毎年、農業者の思いを消費者にPRすることを目的に制作している。

高さ約3m、幅約10mの雪山に大きな「おにぎり」を作りあげ、隣に「米」の漢字と稲穂を書き上げた。

また、完成後にはこめツチ、ノースドラゴン、そしてほろみんが応援に駆け付け、一緒に集合写真を撮った。

【営農企画課 坪】



3/2

晴天の中で

「雪中焼肉」を初開催

雲一つない晴天の中、青年部深川支部は、食育活動と家族交流を目的に、深川ライスターミナルの下屋で「雪中焼肉」を初開催。部員40名とその家族20名の計60名が参加した。

当日の焼肉には、深川市のブランド牛「深川牛」を使用。また、ふかがわまいの「ななつぼし」「ふっくらりんこ」なども用意された。参加した子どもからは「深川のお肉が美味しかった！」との嬉しい声が聞かれた。



会場では、同支部で畜産農家の鈴木直人氏を講師に迎え、子どもの食育活動として「牛について」を実施。鈴木氏は「牛たちがつないでくれた『命のバトン』に感謝して、ご飯を食べましよう」と呼びかけ、命の大切さと食への感謝を伝えた。

本イベントを企画した同支部の地域振興部長の浅井裕貴氏は、「部員交流の場はあっても家族を巻き込んだイベントはなかったので、無事に開催できてよかった」と振り返った。

【営農課 近江】

第26回JAきたそらち  
女性部通常総会



当JA女性部が第26回JAきたそらち女性部通常総会を当JAの本所で開催した。

総会前には、津軽すこっぷ三味線すながわ会の館岡菜里歩会長が「元気に私らしく年齢なんてただの数」を演題に講演会を行った。

館岡氏は「同じ志を持った仲間や新たな挑戦に取り組む事に年齢は関係ない。すこっぷ三味線の活動があるから農作業も頑張れる」と、人の繋がりがりや自分らしく歩むことの大切さを改めて考える機会となり、今



後の女性部活動への意欲を高める講演会となった。

その後、第26回JAきたそらち女性部通常総会を行い、議案が原案通りに可決され令和8年の本部役員が決まった。

【営農企画課 高桑】

新役員は左記の通り

- |     |         |       |
|-----|---------|-------|
| 部 長 | …雨竜支部   | 高田 聡子 |
| 副部長 | …音江支部   | 三谷 好美 |
| 副部長 | …北竜支部   | 中村 裕世 |
| 理事  | …納内支部   | 中村喜代子 |
| 理事  | …多度志支部  | 小松満州美 |
| 理事  | …幌加内支部  | 古屋 幹江 |
| 監事  | …イチャン支部 | 神尾 綾子 |
| 監事  | …深川支部   | 馳 佳子  |



令和8年度 ホクレン南北海道市場和牛・交雑素牛販売情報

開催日  
2/11～2/12  
市場成績

品種	性別	区分	市場全体		きたそらち農協	
			本年2月実績	前年同月実績	本年2月実績	前年同月実績
和牛	去勢	出場頭数	763	917	28	24
		平均価格	847,007	681,084	792,118	596,292
	めす	出場頭数	628	702	37	46
		平均価格	743,789	546,044	727,666	505,413
交雑	去勢	出場頭数	25	36	0	0
		平均価格	448,844	367,589	0	0
	めす	出場頭数	191	179	51	54
		平均価格	452,919	351,302	451,762	363,794

【平均価格は円・税込価格】



# 就農者インタビュー！ 農業を選んだ5人の道

なぜ農業を選んだのか。農家になって良かったことは。5名の就農者に、生の声を聞いてきました。また、新規就農者を目指している方へのコメントもありますので、ぜひ各QRコードからご覧ください。

1



#胡瓜 #拓殖短期大学

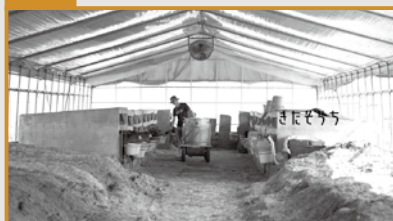
**一度きりの人生、農業に飛び込んだ理由**



(株)ファームSIN

代表取締役 佐々木伸介さん 深川支所 音江地区

2



#畜産 #脱サラ

**サラリーマンから畜産農家への挑戦**



(株)牛カウファーム

代表取締役 東谷陽一さん 深川支所 一已地区

3



#花き #花屋

**花き農家という選択。  
花屋で芽生えた縁が北空知の花畑へ**



内藤敬人さん 安美さん 深川支所 音江地区

4



#稲作 #IT業界

**ITで限界を感じた私が、  
北海道で稲作を始めた理由**



(株)永野農場

代表取締役 永野義典さん 雨竜支所

5



#稲作 #移住

**「農家をやってみよう」12年修行して、  
米農家になってわかったこと**



(有)竹下村塾

代表取締役 竹谷全さん 北竜支所

# 営業時間変更のお知らせ

令和8年4月より各部署の営業時間が変更になります。ご確認の上、ご理解ご協力をお願い致します。

- 本所（監査室、総務部、金融共済部、農業振興部、販売部、経済部、青果部\*）・支所（深川支所、雨竜支所、北竜支所、幌加内支所）

		平日	土曜日・日曜日・祝日
本所・支所	通年	8:30～17:00	休業

\*青果部の各作物集荷時間は、別途青果部にお問い合わせ願います。

- 金融共済部

	店舗（通年）	ATM稼働時間（4月1日～10月31日）			
	平日	平日	土曜日	日曜日・祝日	
イチヤン本所	9:00 ～ 16:00	9:00～18:00	9:00～17:00	9:00～17:00	
金融共済深川支所			9:00～12:00	稼働 しません	
金融共済音江支所*		9:00～17:30	9:00～12:00		稼働 しません
金融共済納内支所*					
金融共済多度志支所*		9:00～18:00	9:00～12:00		
金融共済雨竜支所					
金融共済北竜支所		9:00～17:30			
北竜町COCOWA					
金融共済幌加内支所					

\*音江、納内、多度志支所の店舗は11:30～12:30は昼休み（窓口閉鎖）とさせていただきます。

- 資材店舗（本所資材・雨竜資材・北竜資材・幌加内資材）

	平日	土曜日	日曜日・祝日
4月～5月	8:30～17:00	8:30～12:00	8:30～12:00
6月～10月			定休日
11月			
12月～1月	8:30～16:30		
2月～3月	8:30～17:00		

- 給油所

	音江SS	深川SS	イチヤンSS	納内SS・多度志SS 北竜和SS・幌加内SS
通年	8:00～18:30			8:00～18:00
休日	1月1日 毎週火曜日	1月1日	1月1日 毎週水曜日	1月1～3日 日曜・祝日

- 整備工場

	平日	土曜日	日曜日・祝日
4月～10月	8:30～17:00	8:30～12:00	定休日
11月～3月	8:30～17:00	定休日	

# 知っておきたい得する経営情報

第23回

## 農業経営を強くする設備投資と制度の活用

### はじめに

農業経営を続けていく中で、機械や施設への投資は避けては通れないテーマではないでしょうか。

一方で、設備投資は金額が大きく、「本当に購入していいのだろうか」または「融資を組むべきか」など悩まれることも多くあるかと思えます。今回はそのような時の考え方のポイントについてお話ししたいと思います。

### 設備投資は「金額」より「効果」

設備投資を考えるとき、どうしても「金額」に目が行きがちです。しかし、より大切なのは日々の経

営にどれだけ効果があるかです。具体的には以下のような視点です。

- ・作業時間が減るか
- ・負担が軽くなるか
- ・人手不足を補えるか

例えば、「繁忙期の作業が楽になる」「人を探さなくても回るようになる」こうした変化は数字に表しにくくても、長い目で見れば大きな経営効果に繋がります。

設備投資は、単にモノを買うことではなく、これからの働き方を選ぶことでもあるのです。

### 「何年で回収できるか」を考えてみる

次に考えたいのが、「この設備は何年くらいで元が取れそうか」という点

です。

- ・年間で経費が減るか
  - ・生産量や売上が増えるか
- 完璧な計算でなくても構いません。大まかであるので年数のイメージを持つことが大切です。

この時参考となるのが

- ・税務上の耐用年数
- ・借入の返済年数

です。全てをびったり合わせる必要はありませんが、回収できる時期と、返済が終わる時期が大きくズレていないかを確認しておく、後々の不安が少なくなります。

### 現金があるから借らない、は本当に安心？

「手元に現金があるから、今回は借入をしない」こうした判断をされる方も多いと思います。

もちろん、無理な借入

は避けるべきですが、農業経営は、

- ・天候の影響
- ・市場価格の変動
- ・突然の機械トラブル

など、予想しづらい出来事が起こりやすいのも事実です。

現金をすべて設備投資に使ってしまうと、いざというときの余裕がなくなってしまう。

手元資金は十分に残しつつ、借入もうまく使いながら経営全体の流れを見る。こうした視点でキヤッシュフローを考えることが、結果的に安心につながります。

### 補助金は「投資判断のあと」に考える

設備投資の話になると、「補助金は使えますか？」という質問をよく受けま

す。

ここで大切なのは順番です。まず考えるべきなのは、

- ・本場に必要ない設備か
  - ・経営に合っているか
  - ・無理のない資金計画か
- であり、その上で「使える補助金があれば、より負担を軽くできる」という位置づけで考えるのが理想です。

補助金は心強い制度ですが、補助金ありきの投資は有効な投資とは言えません。あくまで補助金が無くても回収ができる前提で、資金の補完的な位置づけで、補助金を活用するのが正しい判断と言えます。

## 農水省以外の補助金も選択肢になる

農業分野の補助金とい

うと、〈農林水産省〉の制度を思い浮かべる方が多いと思います。

一方で近年は、省力化や生産性向上といった取り組みに対して、〈経済産業省〉の補助金が活用できる場合もあります。

- ・ものづくり補助金
  - ・小規模事業者持続化補助金
- などがあり、機械や設備の導入による作業改善などが対象になるケースもあります。

すべての方が使えるわけではありませんが、「農業だから関係ない」と決めつけず、選択肢として知っておくことは大切です。

## その他の設備投資を後押しする制度

設備投資の判断をした

あと、それを後押ししてくれる制度もあります。

例えば、〈農業経営基盤強化準備金制度〉は、将来の設備投資に備えるための積立について、税務上の特例を受けられる制度であり、取得した土地や機械等の圧縮記帳が可能です。

また、〈経営力向上計画〉を活用すると、設備投資に関する税制や金融面の支援につながる場合があります。

これらは、「この設備を入れよう」と決めた後に、実行をスムーズにするための仕組みです。制度を目的に投資をするのではなく、経営判断を助ける道具として上手に使うという考え方が大切です。

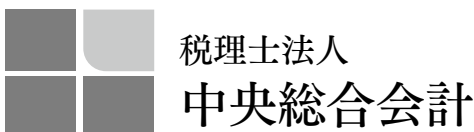
## 設備投資は、これからの経営を考える機会

設備投資は、大きな決断です。だからこそ、一度立ち止まって以下のことを考えてみるのが重要です。

- ・本場に必要か
- ・無理はないか
- ・将来につながるか

数字は難しいものではなく、経営判断を楽にするための道具です。

利益が出たから、資金があるから、税金が高いから投資するのではなく、自社の更なる成長のために有益な設備投資をしていくことが重要です。設備投資を考える時間は、これからの農業経営や働き方を見つめ直す、よい機会になるはずです。

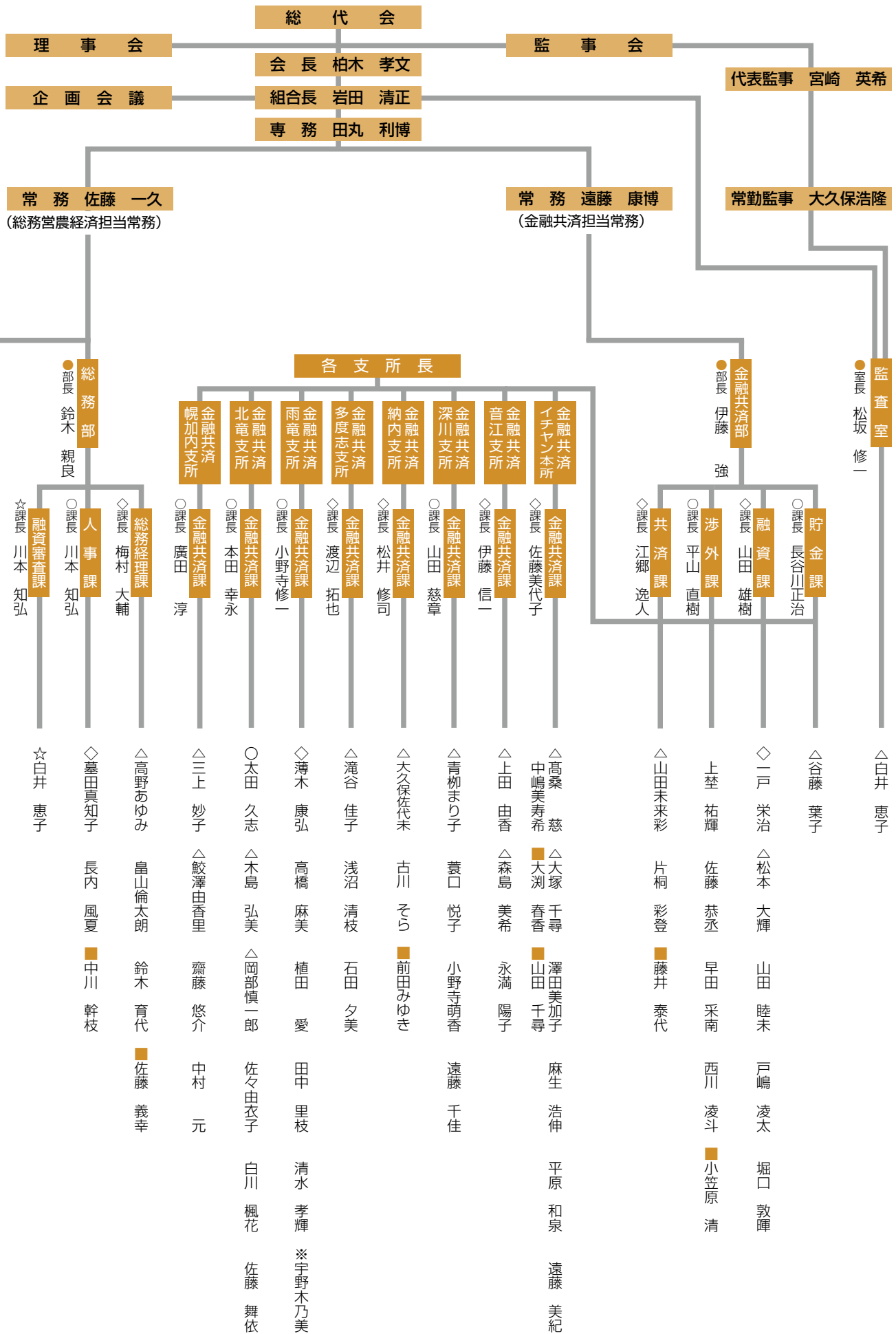


税理士法人  
中央総合会計

「安心」が、私たちの商品です。

<http://www.csk-i.com>



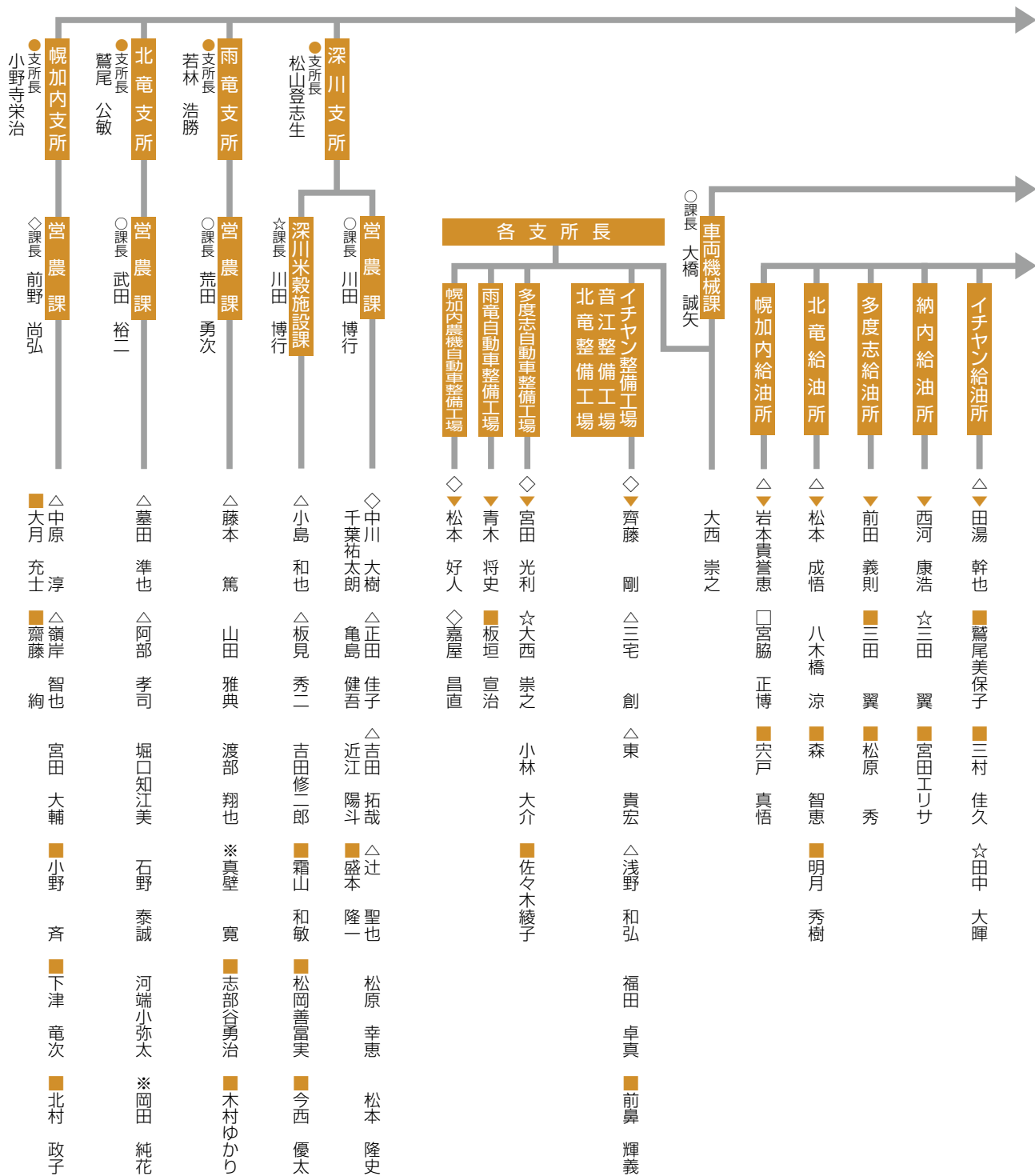




# JAきたそらち機構図

北空知広域農協連

○立花 政志(課長待遇)  
富田 貴浩  
山本 豪太



# 退職者

長い間大変お疲れ様でした



金融共済納内支所  
盛本 隆一



総務部総務経理課  
佐藤 義幸



金融共済北電支所  
小笠原 清



深川支所営農課  
渡邊 康貴

盛本隆一さんは旧深川市農協に奉職以来42年、佐藤義幸さんは旧稲田農協に奉職以来41年、小笠原清さんは旧雨竜町農協に奉職以来42年、渡邊康貴さんは旧イチヤン農協に奉職以来36年ご勤務いただきました。長い間大変お疲れ様でした。

なお、盛本さんは深川支所営農課、佐藤さんは総務部総務経理課、小笠原さんは金融共済部渉外課にて再雇用となります。



## 大変お疲れ様でした (令和8年3月31日付)

- |            |       |           |       |
|------------|-------|-----------|-------|
| ◆経済部幌加内資材課 | 前田真作之 | ◆販売部農産課   | 荒井 悠志 |
| ◆販売部米穀課    | 高木 真樹 | ◆イチヤン整備工場 | 池田 琢也 |
| ◆金融共済納内支所  | 佐々木美香 | ◆北電支所営農課  | 尾崎 壮  |
| ◆農業振興部振興課  | 小松 努  | ◆多度志整備工場  | 田口 克海 |
| ◆経済部資材課    | 中村 哲也 |           |       |
| ◆金融共済北電支所  | 古木 亮裕 |           |       |

(令和8年3月13日付)

- |           |       |
|-----------|-------|
| ◆経済部車両機械課 | 池田 浩平 |
|-----------|-------|



## JAきたそらち太陽光発電所 発電実績

○令和8年2月実績

発電電力 **32,244kWh**

計画対比 +21,445kWh

前年対比 +21,711kWh

売電金額 1,289,760円 (40円/kWh)

○累計 (R7.12~R8.2)

発電電力 **58,023kWh**

計画対比 +26,903kWh / 前年対比 +27,089kWh

## JAきたそらち青年部 Instagram



青年部 深川支所



青年部 雨電支所

フォローをお願いします!!

## 組合員の動き

(令和8年2月末日)

		当期首	加入	脱退	当月末
正組合員	個人	1,136	3	9	1,130
	団体	120	2	0	122
准組合員	個人	5,217	9	10	5,216
	団体	248	0	0	248
正組合員戸数		801	1	8	794

# クロスワードクイズ

提供元:クロスワード.jp

1		2	3		4	5
		6	B		7	
8	9		10	11		
		12		13		
	15		16			
17			18	19		20
21		22			23	24
		25				
A	B	C	D	E		

## 【タテのカギ】

- 1 羽毛・綿などの保温材を詰めた袋状の寝具。
- 2 その時々につけられた物の値段。
- 3 車・船・航空機などで人や物を運ぶこと。
- 4 小さな力を大きな力に変えて重い物を動かす棒やしかけ。
- 5 児童・生徒の学習成績を記入し、学校から通知するための書類。通知表。
- 7 人間が美しいと感じたり、思ったことを文章や音、形などにすること。またはその作品。
- 9 パラシュート。
- 11 模様。体の大きさ。物の性質や感じ。ふさわしい立場や性質。
- 13 地中に打ち込んで目印や支柱にする棒。
- 16 漢詩に対して、奈良時代に発生した日本固有の詩歌。
- 17 ニックネーム。
- 19 民事の対義語。デカ。私服で犯罪の捜査や逮捕する人。
- 20 稲の実から、もみがらを取り除いたもの。日本人の主食。
- 22 琵琶湖がある〇〇県。近畿地方。
- 24 2本のハサミを持っている生き物。横向きに歩く。

## 【ヨコのカギ】

- 1 一年を通してずっと。
- 4 金属の元素の一つ。元素記号Fe。
- 6 人口が非常に少ないこと。
- 7 勉強が終わって学校から帰ること。
- 8 家財・商品などをしまっておくための建物。
- 10 水や薬などで、のどや口をすすぐこと。
- 12 かぎをかけること。
- 14 無線によって機械類を操縦・操作・制御すること。
- 15 相手と向かい合って話をする事。
- 17 夜が明けてしばらくの間。
- 18 走って速さを競う遊び。
- 21 男の子。男児。
- 23 機械と同じ意味。ロボット。〇〇ニズム
- 25 インドの偉人。宗教家。名前はマハトマ・〇〇〇〇

2月号の正解は

「マフラー」でした。

正解者の中から抽選で3名が選ばれました。

雨 竜 町 柳町 幹生 様  
 深 川 市 桑野かずえ 様  
 北 竜 町 岡部由美子 様

## 応募方法

正解者の中から抽選で3名様に農協全国商品券をプレゼント。ホームページ応募フォーム・ハガキ・FAXで①クイズの答え②住所、氏名、年齢③身近な出来事④農協だよりに対するご意見ご要望を記入の上ご応募下さい。締切4月30日消印有効で当選者とクイズの答えは令和8年6月号に掲載します。

【送り先】〒074-0015 深川市深川町字メム10号線山3線5850番地

JAきたそらち農業振興部営農企画課 FAXの場合は 0164-22-1228

※ハガキで応募の場合、85円分のハガキまたは切手をご使用ください。

【ホームページ応募フォーム】URL: [https://www.ja-kitasorachi.com/living/application\\_form/](https://www.ja-kitasorachi.com/living/application_form/)

※ご本人以外による応募は抽選の対象外とさせていただきます。



# 三月俳句

## ● 雨電俳句会

通学路笑いころげて雪まみれ  
 チャンバラの剣は氷柱の幼き日  
 春はまだかばん背負いる日曜日  
 黒髪を飾る風花ダイヤ超之  
 長湯して現実逃避冬の夜  
 棒鱈を煮付けて今宵酒のあて

北川 満江  
 佐々木待子  
 松木 五月  
 竹原 美裕  
 宮武めぐみ  
 吉見サヨ子

## ● 「道」俳句会 北電支部

路の薑味覚の同じ夫の亡き  
 離農して雪に路なき家つづく  
 蛭川さすがに三朝続くとは  
 北暮らし雪の深さに意地がある  
 菜の花や自分探しの一人旅  
 空腹の鴉が屯雪解の田

山本 玲子  
 山岸 正俊  
 吉尾 広子  
 山下 好晴  
 佐藤美智子  
 阿部れい子

## ● 土筆俳句会

不器用に米寿となるや雪の底  
 つぶあんの好きな妣なり桜餅  
 十五歳の遠き初恋春の雪  
 路地裏のふきのとうにてしゃしゃり出る  
 初スマホ苦戦の君に春の虹  
 三月ややと使える新財布  
 ガラス拭く広がる雲の春の空  
 手を休め雨だれを聞く春の雪  
 熱燗にりゅうきゅうを副え地獄旅

高尾美津子  
 池田 美知  
 南川富美子  
 佐藤英三子  
 滝口富美子  
 菅原 優子  
 森田裕美子  
 沼田留美子  
 小橋 厚子

## 第1回理事会 〈令和8年2月27日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 関係団体等諸会議について
2. 内部監査報告について
3. 組合員の加入脱退について
4. 令和7年度決算資産自己査定結果について
5. 令和7年度経営定期点検結果報告について
6. 反社会的勢力等との取引状況について
7. コンプライアンス事故報告について
8. マネーローダリング等の取引状況について
9. JA理事との利益相反取引実績について
10. 職員の人事及び業務事故について
11. 令和8年3月 営農懇談会の開催日程について
12. 第26回通常総代会議長について
13. 役員報酬審議会の答申について
14. 貸出金の貸付報告について
15. クミカン要精算額の状況について

16. JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針の変更について
17. 令和7年度農業教育振興基金収支報告について
18. 令和8年度「北育ち元気塾」受講生の募集について
19. 過年産米の精算について
20. うるち米を巡る情勢について
21. 水田活用米穀を巡る情勢について
22. 令和8年産米以降の集荷施策検討について
23. 小麦新品種「北見95号」作付に係る全体説明会の開催について
24. 令和7年度畜産物販売実績（1月末）について
25. 令和7年度 青果・花き集荷販売実績について
26. 資材店舗営業時間の変更について
27. JAでんきの概要について
28. 経済部事業実績について

- 議案第1号 監査結果概要報告について  
 議案第2号 組合員の出資金持分譲渡について  
 議案第3号 令和7年度事業決算及び剰余金処分案について  
 議案第4号 令和8年度事業計画運営方針について  
 議案第5号 定款の一部変更について  
 議案第6号 信用事業規程の一部変更について  
 議案第7号 農地信託規程の一部変更について  
 議案第8号 情報セキュリティ基本規程の一部変更について  
 議案第9号 コンプライアンス・マニュアルの一部変更について  
 議案第10号 コンプライアンスプログラムの令和7年度検証および令和8年度計画について

- 議案第11号 JAバンク基本方針の変更について  
 議案第12号 労働保険事務組合の令和7年度徴収・納付状況報告について  
 議案第13号 貸出金利率の最高限度及び信用供与の最高限度額設定について  
 議案第14号 理事に対する貸出事前承認について  
 議案第15号 貸出金の貸付について  
 議案第16号 理事者に対する貸出承認について  
 議案第17号 令和8年度系統外販売取引先の選定について  
 議案第18号 小麦大豆施設の増設及び低温貯蔵庫の新設に係る取り進めについて  
 議案第19号 令和8年度 青果・花き生産振興対策（案）について

1. 役員賠償責任保険、身元信用保険及びサイバーリスク保険について
2. 令和8年度 事業計量計画について
3. 第26回 通常総代会提出議案について

4. 令和8年産米「生産の目安」の取組状況と今後の取り進めについて
5. 営農・販売事業における事業推進体制の変更について

## 第2回理事会 〈令和8年3月4日開催〉 以下の事項について決議・承認されました

1. 職員の人事について
2. 内部監査報告について
3. 令和7年度出資増口結果について
4. 令和7年度 太陽光発電収支実績報告について
5. 令和7年度不良債権処理方針に基づく回収状況について

6. 令和8年度 再建組合員及び準指導組合員の選定について
7. クミカン貸越極度額の設定及び信用評価と対処方針について
8. 令和7年度 農畜産物販売実績及び交付金等を含む収入実績について

- 議案第1号 令和8年度固定資産の取得・リース・処分・修繕計画について  
 議案第2号 令和8年度 役員報酬の支給について  
 議案第3号 令和8年度 事業計量計画について  
 議案第4号 第26回 通常総代会提出議案について  
 議案第5号 就業規則の一部変更について  
 議案第6号 令和8年度 不良債権の処理方針について

- 議案第7号 クミカン貸越極度額の設定及び信用評価と対処方針について【再建組合員】  
 議案第8号 令和8年度 賦課金の賦課及び徴収方法について  
 議案第9号 販売業務規程の一部改正について  
 議案第10号 精米料金の改定について

# 金融共済部からのお知らせ

## 納屋・農作業所・もみ乾燥場・格納庫に最適!

風・ひょう・雪災に強い!  
JA共済の

# 格納庫建更

建物更生共済

むてきプラス



- ①火災はもちろん、風害・ひょう害・雪害・水害・地震などの自然災害にも強い!
- ②低廉な掛金で安心の保障を!
- ③掛捨てではありません!

風・ひょう・雪による被害について、  
**5万円の損害**からお支払い対象に  
なっています!!  
このようなシャッターのめくれ等も  
支払対象に!!

〈納屋・格納庫・農作業所（もみ乾燥場を除く）〉

満期金額 **35万円** 保障金額 **1,000万円** 年払掛金

期間	木・防火造	耐火造 B・C
10年	78,104円	59,274円
20年	60,705円	41,865円
30年	55,017円	36,173円

※住宅敷地内に所在する場合の掛金となります（住宅物件）。

〈もみ乾燥場〉

満期金額 **35万円** 保障金額 **1,000万円** 年払掛金

期間	木・防火造	耐火造 B・C
10年	85,436円	63,031円
20年	68,068円	45,628円
30年	62,390円	39,939円

※普通物件Ⅱ種・作業種物件の掛金となります。

※継続特約を付すことにより、通算の共済期間を20年または30年にすることができます。

継続後のご契約に適用される約款・掛金率は、継続時における約款・掛金率となります。

※上記は協定共済価額1,000万円、臨時費用支払割合30%、実損てん補特約あり、口座振替掛金の場合の掛金です。

※令和7年4月現在の共済掛金となります。

※この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。支払われる共済金については、「リーフレット」、「保障設計書」を必ずご覧ください。

※表記の例に使用した掛金率は令和8年3月31日まで有効です。



(例)鉄骨造の農作業所 再取得価額:1,000万円

風害により シャッター修繕工事 **134,715円**

【仮に建更“むてきプラス”1,000万円に加入していた場合】

風水災等共済金額: 134,715円

臨時費用共済金額: 40,415円

**175,130円のお支払い**

\*左記の掛金例（30年・耐火造）の場合、年間36,173円

お問い合わせ先

**JAきたそらち**  
共済センター TEL 0164-34-7151

伊予本 所 TEL 0164-22-6618 多度志支所 TEL 0164-22-6618  
晋江支所 TEL 0164-25-1111 雨竜支所 TEL 0125-77-2331  
深川支所 TEL 0164-22-2171 北竜支所 TEL 0164-34-2280  
納内支所 TEL 0164-24-2211 幌加内支所 TEL 0165-35-2024



[25019990037]